

# 令和6年度（第41回）全国社会就労センター長研修会 — 開催要綱 —

## テーマ 社会就労センターの“果たす役割” ～多様な就労ニーズの実現と事業の持続可能性を考える～

国連障害者権利委員会の日本政府への総括所見や一般的意見第8号では、シェルタードワークショップへの厳しい指摘がなされています。しかし、我が国の就労支援は、高齢・重度障害者への門戸を閉ざすことなく、旧法・授産施設の時代から連綿と続く、非常に意義のある事業です。

他方、事業所運営に視点を移すと、就労ニーズの多様化や人材確保が事業所運営における大きな課題となっており、事業所の存続が危ぶまれる事態に繋がる可能性があります。

本研修会では、我が国の就労支援の意義を踏まえた「社会就労センターの“果たす役割”」を「多様な就労ニーズの実現」と「事業の持続可能性を考える」という2つの視点から、参加者とともに考えることを目的に開催します。

**日 時** 令和7年 2月 27日（木）、28日（金）

**会 場** ◆有明セントラルタワーホール&カンファレンス 4F「ホールB」  
(〒135-0063 東京都江東区有明3-7-18 Tel:03-6457-1480)  
※ゆりかもめ線 東京ビッグサイト駅から徒歩4分  
◆東京ベイ有明ワシントンホテル (情報交換会のみ)  
(〒135-0063 東京都江東区有明3-7-11 Tel:03-5564-0111)

**参加費** [研修会] 定員：350名  
◆会 員：1名につき 15,000円 (税込) (会員とは「主催団体」の会員施設・事業所)  
※同一施設・事業所から3名以上お申し込みの場合、3名目以降の方は1名につき10,000円でご参加いただけます (本割引は会員施設・事業所のみ適用)。

### [参加費の考え方]



### ◆非会員：1名につき 25,000円 (税込)

※行政職員・社協役職員は会員扱いとします

※参加申込と同時に新規加入された場合、会員扱いとします

※協力企業等感謝表彰式に参加される推薦施設であって、表彰式のみに参加の方は、参加費は不要です

[情報交換会] 定員：240名

### ◆1名につき 11,000円 (税サ込)

**主 催** 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会就労センター協議会  
[共催] 認定特定非営利活動法人 日本セルフセンター

**後 援** 厚生労働省 (予定)

**プログラム** (※変更の可能性がります)

**【1日目：2月27日(木)】**

9:45 ~	<b>受付</b>
10:30 ~ 10:40	<b>開会式</b> <主催者挨拶> 全国社会就労センター協議会 日本セルフセンター 会長 叶 義文 会長 高江 智和理
10:40 ~ 11:30 (50分)	<b>行政説明「障害保健福祉施策の動向について</b> <b>～就労選択支援事業を中心に～</b> <講師>厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 *就労選択支援事業が開始されるまで、1年を切りました。本会が実施したアンケートでは、令和7年10月から就労選択支援事業を実施する予定のある会員事業所は7.5%程度に止まります。行政説明では、就労選択支援事業の検討状況、課題点等を中心にご説明いただきます。
11:30 ~ 12:00 (30分)	<b>全国社会就労センター協議会 協力企業・団体・官公庁等感謝表彰式</b> *社会就労センターに、継続的に一定額以上の発注をいただいた企業等および社会就労センターを利用されていた障害のある方を継続して雇用いただいた企業等に対して、感謝の意を表するために表彰を行います。
12:00 ~ 13:15	<b>昼食・休憩 (昼食はお申込制)</b>
13:15 ~ 13:55 (40分)	<b>基調報告「“働く・くらすを支える” 全国社会就労センター協議会の方向性</b> <報告者>全国社会就労センター協議会 会長 叶 義文 * “働く・くらすを支える” 本会は設立以来、この理念を大切にしてきました。基調報告では、理念を踏まえた本会の今後の方向性や取り組みについて共有します。
14:00 ~ 15:00 (60分)	<b>記念講演</b> *記念講演では、“障害者の可能性を学ぶこと” をテーマに、講師ご本人の体験談をお話しいたします (講師は現在調整中)。
15:00 ~ 15:15	<b>休憩</b>
15:15 ~ 18:00 (165分 うち休憩15分)	<b>シンポジウム「“インクルーシブ” とは何か?</b> <b>～インクルーシブな福祉的就労を考える～</b> <シンポジスト (3名) > ・法政大学 現代福祉学部 教授/ 全国社会就労センター協議会 中央推薦協議員 佐野 竜平 氏 ・株式会社チャレンジドジャパン 代表取締役社長 白石 圭太郎 氏 ・全国社会就労センター協議会 副会長 鈴木 暢 <助言者> ・厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 <コーディネーター> ・上智大学 法学部 教授/ 全国社会就労センター協議会 中央推薦協議員 永野 仁美 氏 *国連障害者権利委員会による一般的意見第8号では「分離された雇用環境は障害者権利条約第27条第1項と矛盾する」「シェルタードワークシヨップの段階的廃止」と指摘されています。 一方で、我が国の社会就労センターは障害者の多様な働くニーズに応え、取り組みを進めています。そのような中、一般的意見第8号の指摘を踏まえ、「“インクルーシブ” とは何か」を考えるとともに、インクルーシブな福祉的就労の姿を探ります。
18:30 ~ 20:00 (90分)	<b>情報交換会 (希望者のみ)</b> 会場：東京ベイ有明ワシントンホテル3F「アイリス」

【2日目 2月28日(金)】

	分科会Ⅰ 高年齢・重度障害者、地域特性の観点から 生産活動を考える	分科会Ⅱ “人材不足解消”に向けた一歩 ～採用から評価で大切にしていること～
	生産活動を行う事業所にとって、“高年齢・重度化”や“地域の状況”が課題となることがあります。本分科会では、“高年齢・重度障害者”、“地域特性”の観点から、具体的な取り組みを学び、それぞれの課題に対するヒントを得る機会とします。	“人材不足”は、事業所運営の根幹に関わる共通の課題です。本分科会では、人材採用、定着、育成、評価で成果を上げている法人から“大切な考え方”を学び、“人材不足解消”に向けた一歩を踏み出すヒントを得る機会とします。
9:00～10:30 (90分)	<b>高年齢・重度障害者の生産活動について考える</b> <パネリスト> [徳島県] 社会福祉法人徳島県身体障害者連合会 社会就労センターかもな 副主任・サービス管理責任者 渡邊 俊明 氏 [福岡県] 社会福祉法人キリスト者奉仕会 大牟田恵愛園 副施設長 福田 真由美 氏 <コーディネーター> ・全国社会就労センター協議会 調査・研究・研修委員 成田 修	<b>人材採用、定着、育成、評価で大切にしていること</b> <パネリスト> [千葉県] 社会福祉法人佑啓会 常務理事 里見 吉佑 氏 [島根県] 社会福祉法人雲南ひまわり福祉会 事務局長 田本 武士 氏 <コーディネーター> ・全国社会就労センター協議会 調査・研究・研修副委員長 小澤 啓洋
10:30～10:45	<b>休憩</b>	
10:45～12:15 (90分)	<b>地域特性を活かした生産活動について考える</b> <パネリスト> [福井県] 社会福祉法人北日野こもれび会 理事長 田辺 義明 氏 (調整中) <コーディネーター> ・全国社会就労センター協議会 調査・研究・研修委員 吉原 大樹	<b>人材採用、定着、育成、評価に係る取り組み</b> <パネリスト> [千葉県] 社会福祉法人佑啓会 常務理事 里見 吉佑 氏 [島根県] 社会福祉法人雲南ひまわり福祉会 事務局長 田本 武士 氏 <コーディネーター> ・全国社会就労センター協議会 調査・研究・研修副委員長 小澤 啓洋
12:15～12:20	<b>閉会式</b>	

参加対象

- ◆社会就労センター（就労支援施設・事業所）の施設長・管理者・事務長
- ◆社会就労センターを運営する法人の理事・事務局長等の経営（運営）管理業務担当者
- ◆職員その他

## 参加申し込み

### 《参加までの流れ》

- ①下記「参加申し込み」に記載の専用サイトにて参加申し込み
- ②申し込み完了後、24時間以内に、登録されたメールアドレスに「申し込み完了メール」を送信しますので、必ずご確認ください。
- ③1月31日（金）頃をめどにメールで参加費振込のご案内を送信します。  
※参加費振込期限は、2月13日（木）です。
- ④ご入金確認後、2月19日（水）をめどに最終のご案内を登録されたメールアドレスに送信します。メールの内容をご確認いただき、**参加券等をダウンロードし、ご自身で印刷してください。**
- ⑤当日、ご用意いただいた参加券等をご持参いただき、研修会会場までお越しください。  
※各種ご案内メールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株) MICE センターへご連絡ください。

### 《参加申し込み》

専用サイトよりお申し込みください。

<http://www.mwt-mice.com/events/selp41st>

参加登録のお申し込み締め切り：**令和7年1月24日（金）**

※宿泊のお申し込みも同専用サイトよりお申し込みください。詳細は専用サイトにてご確認ください。

◇専用サイトで、参加申し込みが完了された方には、登録いただいたメールアドレスに申し込み完了のメールが配信されます。

注1：参加申し込み完了後、24時間以内に申し込み完了メールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株) MICE センターまで必ずご連絡ください。

注2：お使いのパソコン等でセキュリティのためメールの受信拒否設定をされている方は、@mwt.co.jp ドメインからのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。

◇参加申し込みの登録操作方法は、専用サイトのトップページをご確認ください。

◇締切日1月24日（金）までの変更・取消は参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。

◇締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または名鉄観光サービス(株) MICE センターまでご連絡ください。

◇2月14日（金）以降の参加取消については、ご入金の有無にかかわらず参加費を申し受け、研修会終了後の資料送付をもってかえさせていただきますので、予めご了承ください。

### 《情報保障など》

◇車いす利用や手話通訳・要約筆記等のご希望など、研修会参加に当たって配慮が必要なことがございましたら、参加申し込み時にお知らせください（「情報保障欄」にご入力ください）。

### 個人情報の取扱い

◇参加のお申し込みにあたりご提供いただいた個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限って使用します。

なお、本研修会の申込受付等に関する業務を委託する名鉄観光サービス(株) MICE センターには、上記の目的のため、情報を共有します。

◇参加者の交流に資するため、ご提供いただいた情報をもとに参加者名簿（都道府県名、参加者氏名、施設・事業所名、事業種別、役職名等）を作成し、当日参加者に配布するとともに、参加案内・取りまとめ等のために各都道府県セルフ協事務局にも提供いたします。

お問い合わせ先（営業時間 平日 10：00～17：00）

※ 12/27～1/5 は休業いたします

#### 参加申込に関すること

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター  
TEL：03-3595-1121 / FAX：03-3595-1119

#### 研修会プログラムに関すること

全国社会就労センター協議会  
全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部  
事務局（担当：寺西、吉本、佐藤）  
TEL：03-3581-6502 / FAX：03-3581-2428